

2015 年
入試用

学校説明会レポート



桐蔭学園中学校・高等学校 桐蔭学園中等教育学校

- 日時 2014 年 4 月 19 日（土）10 時 00 分～11 時 00 分
- 所在地 横浜市青葉区
- 会場 進学棟小ホール
- 対象 塾
- 出席者数 約 80 名
- 配付資料 説明会次第、説明会パワーポイント用資料、2014 年中学・中等教育学校・高校入試結果、2015 年中学・中等教育学校入試日程など

説明会の概要

あいさつ 野坂校長 10:00～10:10

- 桐蔭学園は今年創立 50 周年を迎えます。この地域は桐蔭ができて、まわりの開発が進んできました。こうした不便な場所にあって、他校にはない教育を行い、それをアピールしてきました。しかし、その他校にはない教育も今ではどこの私立校も取り入れています。50 周年を迎えるにあたり、新しく変わっていかなければならないと考えています。中身を変えていきます。去年つくったネイティブが常駐する英語村は生徒が生き生きと楽しんでいます。また、50 周年記念として、新しくラグビー・サッカー場をつくり、総合体育館を建設します。そして、10～15 年先の話になりますが、新百合ヶ丘からの延線計画が実現すれば、通いやすい学校となるはずで、期待しています。

進路指導について 進路指導部長：佐藤先生 10:10～10:28

- 中等教育学校の大学合格実績は、東大 9 名、東工大 3 名、一橋大 4 名、国公立大医学部 7 名、他の国公立大 13 名、早慶大 29 名でした。1 人 1 カウントの実数です。前年より若干実績は下がりましたが、卒業生の半分以上は早慶以上の大学に合格させたいと考えています。
- 中学男子部の国公立大合格実績は、東大 2 名、京大 2 名、東工大 1 名、一橋大 2 名、北

海道大1名、東北大2名、筑波大1名、首都大東京3名、電気通信大2名、横浜市立大2名、防衛大2名、埼玉大1名、静岡大1名でした。

- 高校女子部のおもな進学先は、国公立大31名、早慶上理32名、GMARCH51名、津田塾・東京女子・日本女子大16名、私大医歯薬看護系11名でした。3分の1が理系に進学しています。
- 進路指導は、生徒の夢を目標に個々に対応しています。中学・中等3年次から志望校調査を実施し、高1・中等4年次の10～12月に文理選択を行います。そして、高2・中等5年次の10～12月に、次年度のコース選択を行います。このとき三者面談を実施しますが、高3でも希望者には随時実施しています。行事としては、OB・OGの講演、授業外の季節講習、桐蔭伝統の合宿勉強会、日常のフォローアップとしての放課後講習などを実施するほか、豊富なデータに基づく学習指導や進路指導を展開しています。
- 遅ればせながら昨年からはキャリア教育にも力を入れ始め、社会人卒業生の講話や卒業生が案内する企業訪問などを行っています。

新たな取り組みについて

一貫教育推進部長：岡田先生 10:28～10:42

- 50周年を機に、建学の精神に「自然を愛し、平和を愛する国際人たれ」という新項目をつけ加えました。グローバル化への対応を目指し、「自ら考え 判断し 行動できる子どもたち」の育成に努めます。
- 中高一貫教育の基本的システムを見直します。中高一貫生と高入生はホームルーム編成を別にします。ただし、Lessonルームは混合になることもあります。
- 「考える」授業を導入します。また、オープンスクールなどでの研究授業公開も予定しています。
- キャリア教育を充実させ、学校行事の体系化・有機化を図ります。キャリア教育は、6年間を見通した年次プログラムを策定し、これと有機的につながる形での学校行事を再構築します。また、授業時間外でのサイエンスプログラム・グローバルプログラム・メディカルプログラムの研究を行っています。

2014 年入試結果および 2015 年入試について

入試対策部長：金子先生 10:42～11:00

- 2014 年入試の中等教育学校・中学男子では、一般はほぼ前年並みの受験者に落ち着きました。しかし、中等教育学校の帰国生入試は受験者が減少しました。また、中等教育学校の一次は合格者を定員まで出せませんでした。学力不足の生徒が多く、レベルで切ったためです。中学女子の一般は、理数コース・普通コースともに受験者が減少しました。帰国生入試は受験者が若干増えています。男子同様、一次は合格者を定員まで出せませんでした。算数が難しかったので、女子には厳しい入試となりました。
- 高校は、推薦の男子受験者が増えましたが、女子は減っています。オープン型の A 方式

では、男子の受験者は増えてきましたが、併願型のB方式ではわずかに減っています。女子はA方式では理数コースの受験者が増えました。B方式は理数コースの受験者が減りましたが、普通コースは受験者増となりました。

- 2015 年入試は、中等教育学校・中学とも二次の午後入試を新設します。午前入試はすべて4教科入試とし、二次の午後入試の中等教育学校・中学女子部理数コースは国語・算数または英語・算数からの選択とし、中学男子部・女子部普通コースは国語・算数・英語からの2教科選択とします。また、午後入試新設に伴い、一次と三次の定員を変更します。
- 2015 年入試の他の変更点としては、国語・算数・社会・理科については記述形式の問題を3割程度出題します。解答に応じた部分点があります。また、算数については、男女で一部別問題になります。英語の出題レベルは、中学卒業程度（英検3級程度）です。

説明会の雰囲気・印象

- 創立 50 周年を迎えるにあたっての、先生方の改革に対する熱意が感じられました。

学校周辺の環境

- 森の中の静かな環境にあります。近代的な建物が緑に映え、落ち着いた雰囲気に包まれています。

最寄り駅から学校までの距離・時間

- 小田急線柿生駅、東急田園都市線青葉台駅、市が尾駅より各バス 10～15 分